HANACO
はなこ
HANA COMMUNICATION PAPER
https://www.fukuhana.jp/

2018
8·21
No.44

【特集】
第29回 通常総代会

◎PICK UP FLOWER SHOP　あなたの街の花屋さん
◎新役員のご紹介
◎父の日の表敬訪問を実施しました
◎若者育成事業報告 ～2018花葉会セミナーに参加しました～
◎組合員資格のご確認と異動手続のお願いについて

初夏から秋にかけて見ごろを迎えるクルクマ。
ピンク、白、グリーンなどの色と、
約40種類のさまざまな品種があります。
どこかエキゾチックながら
上品な姿が蓮の花に似ていることから
花言葉は
「あなたの姿に酔いしれる」。
暑さに強く、長持ちするうえ
透明感がある純白のクルクマは
ブライダルにもおすすめです。

PICK UP FLOWER SHOP　vol.44

店内では花を生ける様子を見ることができる

西鉄平尾駅から徒歩5分の当店は、完全予約制の花屋です。予約制にすることで飛び込みのお客さんには対応できませんが、必要な花を確実に仕入れることができるのが強みです。時間や花の種類などに制限されることなく、常にクオリティーの高い商品を提供することができます。品質のよい花をただ売るだけでなく、さらに美しく見えるよう手を加えるのが花屋の腕の見せどころ。お客さんによろこんでもらえるよう、日々勉強を続けています。

右肩下がりの状態が続く花業界。少しでも盛り上げたいという思いで、平成28年にフラワーパフォーマンス集団「伝巧節花」を立ち上げました。音と光の演出にあわせて5分に1作品のペースでフラワーアレンジを作り上げるライブイベントを自主開催しています。花の消費を拡大するには、花を買わない人たちに興味をもってもらうことが大事。地道な活動を続け、生産者の方にも協力してもらえるようになりました。まずは地元の福岡から、少しずつでも花き業界全体が上向きになるよう貢献していきたいと考えています。

黒色の壁に植物のディスプレイがよく映える

グレーを基調にしたシックな外観

FLOWER SHOP
DOUBLE CROWN
（セリ番号　535）

DATA
所在地：福岡市中央区白金2-8-12
TEL：092-531-7225
営業時間：10：00～19：00
休み：日曜

新役員のご紹介

理事　桑野　岩雄

理事　江藤　博幸

理事　井手　邦男

理事　八尋　勇光

常務理事　中西　信昭

代表理事組合長　笠　文樹

理事　野口　五郎

理事　中村　新一

理事　中園　英治

理事　高宮　康弘

理事　髙橋　正幸

理事　在津　圭太

監事　横山　武城

監事　神崎　敬亨

監事　藤嶋　政秀

理事　山下　敏治

理事　安田　克徳

理事　三角　八十二

父の日の表敬訪問を実施しました

6月の第3日曜日は「父の日」と定められ、父親へ感謝の気持ちを込めてバラの花を贈る習慣があります。今年の「父の日」である6月17日を前に、福岡県庁や福岡市役所を訪問し、父の日の花贈りをPRしました。

6月5日（火）午前10時30分、福岡県花き園芸連合会ばら部会は、小川洋県知事を訪問。日ごろの感謝の気持ちを込めて、浜野ご夫妻が栽培している「オレンジロマンティカ」の花束を県知事に贈りました。

また、同日の午前11時30分には、福岡県花卉農業協同組合バラ部会が福岡市庁舎を訪問。髙島宗一郎福岡市長を福岡市民の父親の代表として、袈裟丸ご夫妻が生産されている「ジュミリア」の花束を贈りました。

福岡県庁と福岡市役所で実施した表敬訪問には、それぞれ新聞社やテレビ局が取材に訪れ、福岡県内の一般消費者の方々に、「父の日」の花贈りを紹介していただきました。

若者育成事業報告 ～2018花葉会セミナーに参加しました～

若者育成事業登録者5名は、6月28日（木）～29日（金）に埼玉県で（一社）花葉会が主催するセミナーおよび見学会「さいたまの花き園芸の未来を支える若もの」に参加しました。

初日のセミナーでは、まず、埼玉県農業技術研究センターの篠崎氏より、苗物の一大産地である埼玉県の花き生産の現状をご説明いただきました。そして、地元の若手生産者とガーデンセンターの方より、「育種をしない花作り 35年地域伝統農法を継承する（株）ヤマシタフラワーズの挑戦」、「山上げを活用した各種花鉢のローテーション生産を経営の柱に」、「魅力的なお店づくり」という題で、これまでの取り組みとこれから目指すものについて講演いただきました。

翌日は、（株）ヤマシタフラワーズと（有）吉田園芸の圃場、生産直売と各種ガーデニング教室を開催している（有）サニベルグリーンハウスの店舗を訪問。セミナーで登壇された方々が働く現場を直接見ることができました。

組合員資格のご確認と異動手続のお願いについて

組合員のみなさまの住所・氏名に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続が必要となりますので、福岡本所（福岡花市場）または北九州支所（北九州花市場）にご相談の上、手続きをお願いいたします。

なお、お手続きの際には、本人が確認できる公的書類（運転免許証や保険証など）と印鑑をご持参ください。

【正組合員資格（要旨）】
10アール（1反）以上の土地または1アール以上の温室に花卉を生産していること。
または1年の内90日以上農業に従事していること。

【准組合員資格（要旨）】
福岡県内に住所を有する個人であり、当農協の事業を利用する事ができること。
または福岡県内に勤務し、当農協の事業を1年以上継続利用していること。もしくは当農協の事業を1年以上継続利用している福岡県外に住居を有する方で、引き続き当農協の事業を利用することが適当であること。

［はなこ］8月号　2018年8月21日発行
通巻132号
● 発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL：092-621-6767
FAX：092-611-0139
Email:
info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
https://www.fukuhana.jp
● 企画・印刷　有限会社 大進印刷
編集・（株）クロス編集事務所

総代会報告

平成30年6月23日の土曜日、午前9時より、第29回福岡県花卉農業協同組合通常総代会を開催致しました。

総代数234名のうち、本人出席107名、これに代理人出席2名と議決権行使書79通を合わせて総計188名の出席をいただき、無事に総代会が成立致しました。

総代の皆さまにおかれましては、農作業等でお忙しいなか、福岡県内の各地区よりご参加いただきまして誠にありがとうございました。

本年の総代会議長は第4区の八女地区にお願いして選出していただきました。そして、当花卉農協の理事から提出致しました第1号から第11号までの議案につきまして、慎重に審議していただきました。その結果、全ての議案は賛成多数にて可決となりました。

平成29年は、日本経済が緩やかな回復傾向で推移する反面、天候不順や自然災害の影響により農業分野においては需給のバランスが大きく乱れた1年間でありました。近年は下げ止まり傾向でありました全国の花き卸売市場販売高も3594億円となり前年対比で4．5％減少、福岡花市場と北九州花市場の2市場の販売高も遂に100億円を割り込みました。

中期経営計画に掲げております「販売力強化に向けた取り組み」および「花き消費拡大の取り組み」につきまして、展示商談会の開催や相対取引の強化に取り組みましたが、需要と供給のズレを埋めることができず、単価の下落と入荷量の減少で苦しい販売となりました。

役員改選で新体制となり、この厳しい状況を克服すべく、役職員一丸となって花きの販売と流通に取り組んで参ります。まずは組合員皆さまの地元である福岡の産地へ足を運び、訪問営業を強化したいと思います。今後とも組合員皆さまのご支援とご協力をお願い致します。

平成30年度地区別座談会報告

本年も、通常総代会前の地区別座談会を開催致しました。

5月28日の月曜日に北九州・筑豊・京築地区から始まり、6月8日の金曜日に最後となる福岡・糟屋・宗像地区と久留米・三潴地区を開催し、全て無事に終わりました。

座談会当日は、農作業の忙しい時期にもかかわらず、皆さまの貴重な時間を割いて座談会に出席していただき、誠にありがとうございました。220名と例年より多くの出席をいただき、感謝申し上げます。

座談会の場では、販売事業の相対販売や買取販売、その他にもさまざまな意見を頂戴しましたが、とりわけ運賃高騰の影響を受けて、今後の販売に対する質問が多数出されました。

購買事業につきましては、キャンペーン商品に対する質問と意見を多くいただきました。今後、この意見を取り入れ、できる限りの情報提供に励みたいと思います。

財務に関しても、事業損失を計上することとなった経営状況につきまして、心配の声を多く頂戴しました。これらの声に応え、販売事業についてのテコ入れを図るとともに、今後ますますの業務の効率化と経費削減に取り組む方針を説明致しました。

地区別座談会でのご意見とご要望は、第29回通常総代会へ報告致しました。

福岡県花卉農協中期経営計画の最終の3年目となります、平成30年度は、今一度地元福岡県を中心として営業の強化を図り、組合員・生産者の生産と営農を支援するため、全力で取り組んでまいります。職員が組合員皆さまのもとへ営業にうかがった際には、できる限りの情報交換とご協力をお願い致します。

糸島地区座談会

久留米・三潴地区座談会

特集 第29回 通常総代会

組合長の挨拶

このたび、福岡県花卉農業協同組合の組合長という重責を担うことになりました 笠　文樹（りゅう　ふみき）でございます。もとより微力ではございますが花卉農協、そして花き業界の発展のため尽力する所存でございます。何とぞ、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

また、7月3日の台風7号、そしてそれに続き7月5日から西日本全域に記録的な豪雨と被害をもたらした「西日本豪雨」において亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、甚大な被害を受けられました方々に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早く皆様の心が休まる日が来ることを心よりお祈り申し上げます。

さて、日本経済は緩やかに持ち直しており、輸出、生産活動、個人消費も持ち直しで推移しております。今後も個人消費や設備投資の増大が起点となり、緩やかに回復すると思われますが、先述の豪雨災害の影響により大きな乱れが生じることは明らかな情勢となっています。今後、早急な災害復旧と復興のため、政府と行政による更なる取り組みが求められるところです。

そのような情勢の中でも、農業、農協、花きを取り巻く情勢の変化は激しさを増すとともに、花卉農協の主体事業であります卸売市場として組合員皆様の花き流通を担う役割について大きな影響を与える変化がありました。平成30年6月15日に、「卸売市場法及び食品流通構造改善促進法の一部を改正する法律」が衆議院にて可決されました。これは、大幅な規制緩和により自由度も増し大手市場には期待感が有る反面、大半の市場は新たな業務規程の作成や取引ルールの設定など新制度への対応面で懸念の声があるのが現状です。いずれにしても卸売市場には今後ますますの自己改革が求められるのは必至であり、当花卉農協も「生産者」と「消費者」の中間に立ち、商品はもちろんですが情報を含めた総合的な流通機能の拡大と効率化に取り組む必要性を切実に感じております。

これらの変化を乗り切り、組合員皆様の営農活動を守り、日本の花き文化の復興と発展に取り組むことが私の使命であるとともに、これまで長年お世話になってきた花きに携わる方々への恩返しの心を胸に全力を尽くします。

そして、これを成し遂げるために、中期経営計画に掲げております「組織の再構築と強化」「販売力の強化」「花き消費拡大の取り組み」について、現在までの取り組みを精査し、未達事項の洗い出しと課題の細分化を行い計画達成に邁進して行く所存です。

農協として、卸売市場として、激動の時代を迎えておりますが、組合員皆様から期待される当花卉農協の役割、「花き流通拡大を通じて組合員の営農支援と花き文化の復興」を今一度原点に立ち返り、役職員一丸となって取り組んで参ります。重ね重ねのお願いではありますが、組合員皆様のご指導、ご鞭撻のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。

組合員表彰

第29回通常総代会の場におきまして、福岡県花卉農業協同組合褒賞内規に従い、以下の方々を表彰させていただきました。（敬称略）

1．部会（表彰）
キク部会　中嶋　次平
カーネーション部会　小河内　一好
バラ部会　浦志　泰幸
球根部会　怡土　広敏
一般草花部会　淀川　正之
花木部会　石井　善征
鉢物部会　杉　幸洋
洋ラン部会　波多江　吉徳
福岡生花仲買組合　釘本　保夫
支所切花部会　末継　聡

2．地区（表彰）
第1区　波左間　英美
第2区　石川　功
第3区　井上　源之
第4区　野村　泰一
第5区　吉田　博之
第6区　原　一男
第7区　坂田　稔
第8区　坂本　和盛
第9区　清水　正人

3．退任専門部会部会長
キク部会　重松　光廣
カーネーション部会　倉富　和茂
バラ部会　冨田　幸治
球根部会　田中　保光
一般草花部会　吉村　和実
花木部会　久芳　正弘
鉢物部会　三塩　善範
洋ラン部会　南里　優
支所鉢物部会　石田　孫十郎

4．生産者団体
JA糸島 クルクマ共選部会

5．買参人
福岡花市場　山野智之
北九州花市場　（株）フジケイ

6．退任役員
理事　原　坦利
理事　田代　公俊
理事　柳　壽幸
理事　小川　芳則
理事　権藤　和博
理事　横山　武城
監事　安田　克徳

生産団体表彰
JA糸島　クルクマ共選部会 様

退任専門部会長表彰　三塩善範 様

地区表彰　野村泰一 様

部会表彰　中嶋次平 様